

ハピネット

7552 東証1部

2019年11月12日(火)

Important disclosures
and disclaimers appear
at the back of this document.

フィスコアナリスト

■ 2Qは売上高1,030.14億円、玩具事業・ビデオゲーム事業・アミューズメント事業で増収

ハピネット<7552>は12日、2020年3月期第2四半期(19年4月-9月)連結決算を発表した。売上高が前年同期比1.5%減の1,030.14億円、営業利益が同16.4%減の16.05億円、経常利益が同15.2%減の15.71億円、親会社株主に帰属する四半期純利益が同30.8%減の7.63億円となった。

玩具事業の売上高は前年同期比15.9%増の367.85億円、セグメント利益は同12.2%減の7.09億円となった。バンダイの「リュウソウジャー」関連商品やBANDAI SPIRITSのプラモデルやコレクターズフィギュア等のハイターゲット向け商品、「一番くじ」関連商品が好調に推移した。

映像音楽事業の売上高は前年同期比18.6%減の349.21億円、セグメント利益は同26.3%減の5.59億円となった。自社独占流通のドラマ「とんぼ」のパッケージが好調に推移したものの、市場を牽引するような大きなヒット商品に恵まれなかった。

ビデオゲーム事業の売上高は前年同期比5.6%増の212.27億円、セグメント利益は同18.3%減の1.73億円となった。売上高は「Nintendo Switch」のハードの新モデルや「Nintendo Switch Lite」の発売により好調に推移した。

アミューズメント事業の売上高は前年同期比2.5%増の100.79億円、セグメント利益は同3.7%増の7.90億円となった。駅構内等でのイベント販売を積極的に実施したことや、新規ロケーションを開拓したことによりカプセル玩具が好調に推移した。

2020年3月期通期の連結業績予想については、売上高が前期比0.2%減の2,400.00億円、営業利益が同10.1%増の50.00億円、経常利益が同9.5%増の48.00億円、親会社株主に帰属する当期純利益が同2.4%増の28.00億円とする期初計画を据え置いている。

免責事項（ディスクレーマー）

株式会社フィスコ（以下「フィスコ」という）は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したのですが、フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けて作成されていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-11-9

株式会社フィスコ

電話：03-5774-2443（情報配信部）

メールアドレス：support@fisco.co.jp